

taking a nap on the  
**Glass Cloud**

in the city/  
looking up the sky,  
swaying in the wind

**Glass Cloud**

都市の中の、きわめて個人的なもの。

都市はもはや巨大な建造物ではなく、小さな部分と部分の集積である。  
(ボラス・グリンの言葉)

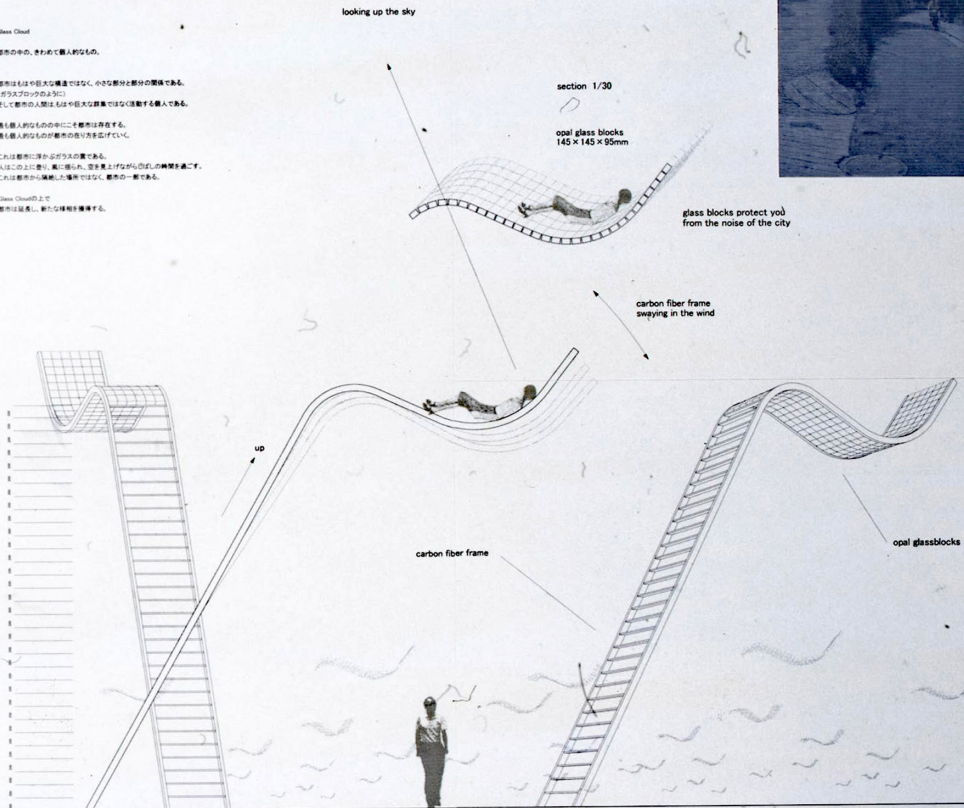
そして都市の人間はもはや巨大な群衆ではなく個々なる個人である。

最も個人的なものの中にこそ都市は存在する。  
最も個人的なものが都市の骨子多分だている。

これは都市に属かぶるための装置である。  
人はこの上に登り、風に揺られ、空を見上げながら此の時間を過ごす。  
これは都市から隔離した場所ではなく、都市の一部である。

Glass Cloudの上で  
都市は見え、新たな構想を構築する。

taking a nap on the  
**Glass Cloud**  
in the city/  
looking up the sky,  
swaying in the wind



elevation 1/30

elevation 1/30

perspective